

## コーポレート・ガバナンス

より詳しい情報は、当社グループホームページのコーポレートガバナンス情報とコーポレートガバナンス報告書をご覧ください。

WEB [https://www.shinetsu.co.jp/jp/csr/csr\\_governance.html](https://www.shinetsu.co.jp/jp/csr/csr_governance.html)

### 基本的な考え方

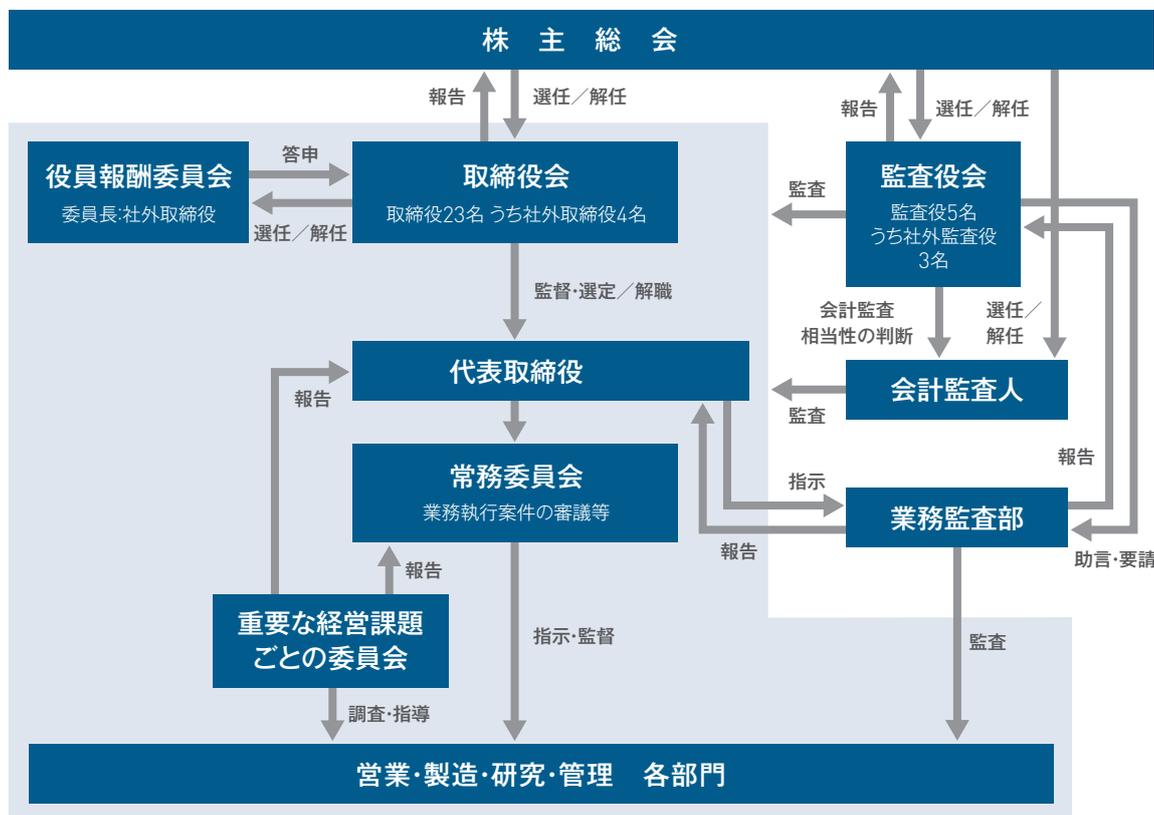
当社は、企業価値を継続して高め、株主の皆さまのご期待にお応えするという経営の基本方針を実現するために、事業環境の変化に迅速に対応できる効率的な組織体制や諸制度を整備しています。また経営における透明性の向上や監視機能強化の観点から、株主や投資家に対する的確な情報開示に取り組むことが、当社のコーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方であり、経営上の最も重要な課題の一つとして位置づけています。

### 企業統治の体制

#### 【企業統治の体制(2016年6月30日現在)】

当社では独立性の高い社外監査役3名を含む合計5名の監査役により監査役会が構成され、監査役の監査を支える人材・体制の充実や監査役と内部監査部門との連携により、監査役による監査機能が十分に果たされる運用を行っています。さらに、独立性の高い社外取締役4名が監査役や内部監査部門との連携のもと、経営に対する十分な監督を行い、監査役の機能を有効に活用しながら、経営に対する監督機能の強化を図る仕組みを構築しています。このように、当社にとって望ましいガバナンス体制の確立と株主および投資家等からの信頼が確保できると考えられることから、企業統治の体制として監査役設置会社制度を採用しています。

当社の取締役は23名(内、社外取締役4名)、監査役は5名(内、社外監査役3名)です。業務執行の主な審議および決定機関は法定の取締役会のほかに常務委員会があり、それぞれ原則毎月1回開催しています。さらに、社外取締役等から構成される「役員報酬委員会」を設置し、役員報酬の審査および評価を行い、取締役会に答申する体制を確保しています。



## 役員報酬について

当社は、役員報酬決定に係る透明性と妥当性を確保するため、2002年から取締役会の諮問機関として「役員報酬委員会」を設置しています。社外取締役フランク・ピーター・ポポフ氏を委員長とする当委員会は、事業年度毎の業績および経営全般への各取締役の貢献度を総合的に審査し、評価した結果を取締役に答申しています。

### 【報酬の額またはその算定方法の決定方針について】

当社の取締役の報酬は、株主総会でご承認をいただいた報酬枠の範囲内で、社外取締役を委員長とする任意の役員報酬委員会の審査や評価を踏まえ、取締役会で決定されます。報酬の内容は、役職、職責等に応じた「基本報酬」と年次業績を勘案した「賞与」のほか「ストックオプション」で構成されています。

一方、当社の監査役の報酬は、株主総会でご承認をいただいた報酬枠の範囲内で、監査役の協議で決定され、監査役としての職責に応じた「基本報酬」と「賞与」から構成されています。

なお、社外取締役および監査役には、「ストックオプション」の付与はしていません。また、社外取締役および社外監査役には、「賞与」の支給は行っていません。

### ▶役員区分ごとの報酬等の総額、報酬等の種類別の総額および対象となる役員の員数(2016年3月期)

役員区分	報酬等の種類(百万円)			対象となる 役員の 員数(人)	報酬等の種類(百万円)	
	基本報酬	賞与	計		ストックオプション	対象となる 役員の 員数(人)
取締役(社外取締役を除く)	978	437	1,415	20	115	18
監査役(社外監査役を除く)	31	9	40	3	—	—
社外役員	170	—	170	8	—	—

(注) 1. 上記には2015年6月26日開催の第138回定時株主総会終結の時をもって退任した取締役2名および監査役1名を含んでいます。

2. 賞与には、当事業年度に係る賞与引当額を記載しています。

3. 当社は、2008年6月27日開催の第131回定時株主総会終結の時をもって役員退職慰労金制度を廃止しました。

4. スtockオプションは、会計基準に従い、当事業年度において費用計上した金額です。

5. 取締役への支給額には、使用人兼務取締役に対する使用人給与相当額(賞与を含む)は含まれていません。

なお、使用人兼務取締役に対する使用人給与として重要なものではありません。

6. 取締役(社外取締役を除く)への「基本報酬」、「賞与」の計に「ストックオプション」を加えた報酬等の総額は1,531百万円です。



## 内部統制システム

### 【内部統制システムの整備の状況】

当社は、「取締役の職務の執行が法令および定款に適合することを確保するための体制その他会社および子会社の業務の適正を確保するための体制」（会社法第362条第4項第6号等）を整備するための方針として「内部統制基本方針」を定めており、この基本方針に従って、内部統制システムを構築、運用するとともに、常時見直しを行い、より適切、効率的な内部統制システムの整備に努めています。

### 【監査役監査および内部監査の状況】

当社の監査役は、社内重要会議への出席のほか、重要書類の閲覧、国内外の工場の視察などを通じて業務執行に対する監査を行っています。さらに、会計監査人が行った監査に関する報告や説明を随時求め、適宜その調査に立会い、また、情報交換や意見交換を年数回行っています。監査役の職務を補助する者として、業務監査部および法務部の職員が監査役スタッフを兼任しています。

内部監査の組織体制としては、専任部署である業務監査部が業務活動の適法性・合理性の観点から各部門の業務監査を実施し、その結果については、経営者、社外取締役および監査役等に報告を行っています。

監査役は、毎月、業務監査部と定例会議を行い、業務監査部の業務の状況や内部監査の結果等の報告を受け、その活動内容や監査テーマの選定等について助言や要請を行っています。また、情報交換、意見交換は随時行っております。監査役が会計監査人から監査計画や会計監査に関する報告、説明を受ける際には業務監査部も出席し、三者の連携をより実効あるものとし、監査機能の強化に努めています。

## コーポレートガバナンス・コードへの対応

東京証券取引所の「コーポレートガバナンス・コード」への対応状況につきましては、11原則すべてを実施しています。（詳細はコーポレートガバナンス報告書をご覧ください。）

## IR活動について

当社は、株主や投資家の皆さまとの対話が当社の持続的成長に基づく企業価値の向上にとって極めて重要であると認識し、その対話を通じて得たご意見等については、必要に応じて経営や日々の業務運営の参考とさせていただきます。

### ▶2016年3月期のIR活動状況

活動項目	活動状況	活動項目	活動状況
アナリスト・機関投資家向け決算説明会	第2四半期および 期末決算期	アナリスト・機関投資家との 決算電話会議	第1四半期および 第3四半期
証券会社が主催する カンファレンスおよび スモールミーティング	6回 うちカンファレンス 2回 スモールミーティング 4回	個人投資家向け説明会	6回
工場見学会、事業説明会	2回 群馬事業所、 アジアシリコーンズ モノマー社(タイ)	コミュニケーションツール	<ul style="list-style-type: none"> <li>●IRウェブサイト</li> <li>●アニュアルレポート</li> <li>●しんえつレポート</li> </ul>

## 社外役員活動状況(2016年3月期)

	重要な兼職の状況 (2016年3月31日現在)	活動状況	取締役会、 監査役会の出席率 (2016年3月期)
 社外取締役 フランク・ピーター・ポポフ	American Express Company Senior Advisor	グローバル企業としての長い歴史を有する米国ダウ・ケミカル社においてCEOを務めた同氏の経営経験を活かした大所高所からの意見と具体的な助言は、当社が世界で事業を拡大し企業価値を高めていくうえで、極めて重要なものとなっております。	取締役会 93%
 社外取締役 金子 昌資 (注)		旧(株)日興コーディアルグループでの経営経験を活かした大所高所からの発言を行うとともに、独立した立場からの監督を十分に行いました。	取締役会 100%
 社外取締役 宮崎 毅	三菱倉庫株式会社 相談役	三菱倉庫(株)での経営経験を活かした大所高所からの発言を行うとともに、独立した立場からの監督を十分に行いました。	取締役会 100%
 社外取締役 福井 俊彦	一般財団法人キヤノン グローバル戦略研究所 理事長 ..... キッコーマン株式会社 社外取締役	元日本銀行総裁としての世界の金融および経済に関する卓越した知見と豊富な経験を活かした大所高所からの発言を行うとともに、独立した立場からの監督を十分に行いました。	取締役会 93%
 社外取締役 小宮山 宏	株式会社三菱総合研究所 理事長 ..... JXホールディングス株式会社 社外取締役	東京大学総長等を歴任した同氏は、化学工学、地球環境、資源およびエネルギーなどの幅広い分野に係る卓越した知見と豊富な経験を活かした大所高所からの発言を行うとともに、独立した立場からの監督を十分に行いました。	取締役会 86%

(注) 社外取締役の金子昌資氏は2016年6月29日付で任期満了につき退任いたしました。

社外役員活動状況(2016年3月期)

	重要な兼職の状況	活動状況	取締役会、 監査役会の出席率 (2016年3月期)
 社外監査役 福井 琢	弁護士 ..... 柏木総合法律事務所 マネージングパートナー ..... 慶應義塾大学大学院法務 研究科教授	取締役会および監査役会において法律に関する専門的見地からの発言を行い、コンプライアンス体制の確保に努めました。	取締役会 100% ..... 監査役会 100%
 社外監査役 小坂 義人	公認会計士 ..... 税理士 ..... きさらぎ監査法人顧問 ..... アストマックス株式会社 社外監査役 ..... スター・マイカ株式会社 社外監査役	監査役会において財務および会計に関する専門的見地からの発言を行い、コンプライアンス体制の確保に努めました。	取締役会 93% ..... 監査役会 100%
 社外監査役 永野 紀吉	SBIホールディングス株式会社 社外取締役 ..... レック株式会社 社外取締役	監査役会において旧(株)ジャスダック証券取引所での経営経験に基づく幅広い見地からの発言を行い、コンプライアンス体制の確保に努めました。	取締役会 100% ..... 監査役会 100%